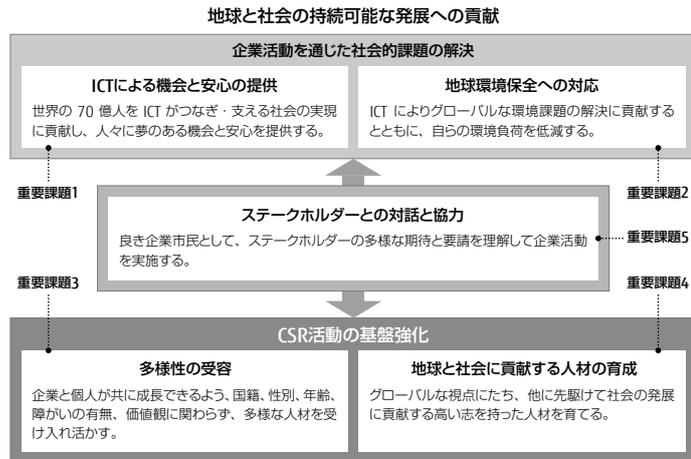


# CSR・環境活動

## ■ 富士通グループ CSR基本方針

富士通グループのCSRは、FUJITSU Wayの実践です。全ての事業活動において、マルチステークホルダーの期待と要請を踏まえFUJITSU Wayを実践することにより、地球と社会の持続可能な発展に貢献します。CSRの実践にあたっては、右記の5つの課題に重点的に取り組みます。これらの課題への対応を通じて、グローバルICT企業として責任ある経営を推進します。



## ■ 環境活動への取り組み

### 富士通グループの環境経営

富士通グループは、地球環境保全を経営の最重要課題の1つと位置づけ、COP21パリ協定で合意された気候変動における気温上昇2度未満抑制に真摯に取り組み、長期的なゼロエミッションを目指して行動します。具体的な環境目標として2016年度から3カ年の「第8期富士通グループ環境行動計画」を定め、ICTサービス及び製品のエネルギー効率・資源効率の向上によりお客様・社会の持続可能性に貢献するとともに、バリューチェーン全体で自らの事業活動における温室効果ガスの削減・環境負荷の低減に取り組んでいます。

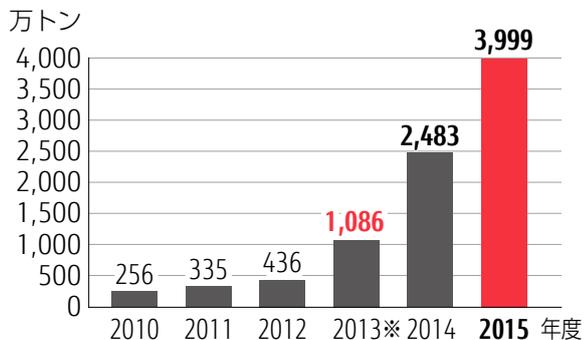
詳細は「富士通の環境活動 (<http://www.fujitsu.com/jp/about/environment/>)」をご覧ください。

### 2015年度の環境経営の実績

2013年度に定めた「第7期富士通グループ環境行動計画」について、「ICTの提供によりお客様・社会のGHG排出量の削減に3,800万トン以上貢献」という目標に対し、2013年度からの累計で3,999万トンの貢献を達成、また、「事業所におけるGHG排出量を1990年度比20%以上削減」という目標に対し、エネルギー消費に伴うCO<sub>2</sub>排出量削減を推し進め、34.7%の削減を達成しました。

詳細は「富士通グループ第7期環境行動計画 (<http://www.fujitsu.com/jp/about/environment/approach/plan/stage7/index.html>)」をご覧ください。

ICTの提供による温室効果ガス排出量の削減（累計）



※2013年度から範囲をグローバルに拡大。

事業所における温室効果ガス総排出量の推移

